



## A 二連木城跡(大口公園)



大口公園付近一帯が、二連木城跡です。昔、ここに楡の大木が茂っていたため二連木という地名がついたと言われています。

二連木城は、戦国の世に入った明応2(1493)年に田原城主戸田宗光によって築られました。その後、この地は多くの戦場となり天正18(1590)年城主戸田康長のときに廃城となりました。城は、朝倉川を臨む段丘端に築かれ、約600平方メートルの本丸を始め、本丸北に蔵屋敷、東に二の丸、さらに二の丸を取り囲むように東曲輪と南曲輪があり、それぞれを土塁と堀で隔てられていました。現在公園となっているところは本丸跡、老人福祉センターのある二の丸跡、そして本丸周辺に空堀や土塁の一部が残っています。

## B 戸田家墓所(全久院)



住 東郷町117 ☎ 0532-61-0629

全久院は、戸田宗光や戸田康長の正室松姫(智勝院・徳川家康の異父妹)の菩提寺です。現在は戸田家の菩提寺として、戸田一族の墓所があり、本堂裏手の墓地の一角には智勝院の墓があります。明治4(1871)年、戸田宗家の戸田(松平)光則が神道を重んじて松本城下の全久院を破却したため、什宝や古文書が豊橋のこの全久院へ引き継がれました。

## C 薬師寺



住 牛川薬師町63 ☎ 0532-55-2551

境内には様々な石仏やお地藏様が立ち並び、その一角に吉田七福神の一つである「寿老人」の姿があります。これらの石仏群とは別に、ひときわ目立つのが、鮮やかなグリーンで彩られたドーム状の足湯不動尊です。入場料を払って真言を唱えると万病に益ありと言われています。

## D 臨濟寺



住 東田町坂上宇西郷114 ☎ 0532-52-2336

臨濟寺は、東田町にある臨濟宗東福寺派の寺院です。

天保2(1645)年に小笠原忠知公が吉田城主として移封された際、多年帰依した宗玄寺を吉田に移した事に起しています。寺域には小笠原家歴代の廟所があり、茶道宗偏流の始祖山田宗偏にゆかりの重宝が数多く所蔵されています。

## E 三八の市



前畑電停から徒歩1分、毎月3と8のつく日の朝7時ごろ～昼12時ごろまで、前畑通りで朝市が開かれています。市電に乗って朝市に出かけるというのも、豊橋ならではの、野菜や果物、おだんごなど新鮮でおいしい食材がたくさん揃っています。豊橋市内で5つある朝市のうちのひとつで地元の方々にとても親しまれています。

## F 喫茶「路面電車」



住 前畑町115(総合福祉センターあいトピア内) ☎ 0532-52-3075 9:00~17:00 休 月曜、祝日定休(その他あいトピア休館日、年末年始休業)

豊橋市の福祉の拠点である総合福祉センター「あいトピア」の中には、障害を持つ方やその家族が働いている喫茶店「路面電車」があります。路面電車沿線にあるということで、その名のとおりカウンターには路面電車が描かれています。また、障害者施設の手作り製品の販売も行っています。コーヒー・紅茶各300円。モーニングサービスもあります。



## 4%勾配の長い坂を、 ゆっくり登る路面電車

東田坂上から前畑の方を臨めば、坂をゆっくりと登って来る路面電車を見ることができます。年に2回、春分・秋分の日前後には、坂のほぼ正面に夕陽が沈み、絶好の撮影ポイントになります。絶景を狙って市電で撮影に出かけてみてはいかがでしょうか?坂を登ってくる電車は、それだけで絵になります。



## Information

豊橋鉄道オリジナルグッズ  
駅名板キーホルダー

リップルで販売中  
500円



## 豊橋鉄道市内線 Nゲージモデル



モ783 ADVAN号



モ784 日本通運号

各7,770円(税込)

渥美線新豊橋駅2F  
「リップル」で販売中!